

(広報資料)



令和 5 年 6 月 2 日
京 都 市 環 境 政 策 局

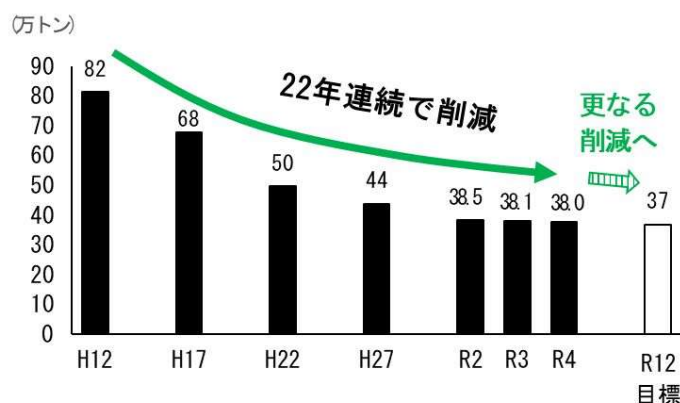
担当：循環型社会推進部資源循環推進課
TEL：075-222-3946

令和 4 年度のごみ量について

令和 4 年度のごみ量（市受入量）は、これまでの長年にわたる市民・事業者の皆様の御尽力の結果、ピーク時（平成 12 年度、82 万トン）から 22 年連続で減少し、37.9、61.8 トン（対前年度比▲0.2 万トン、対前年度比▲0.4%）となりました。

令和 4 年度は、事業ごみが社会経済活動の回復によって前年度から増加したのに対して、家庭ごみが大きく減少したことで、合計として前年度から 0.2 万トンの減少となっています。

今後は「京・資源めぐるプラン」に基づき、引き続き市民・事業者の皆様とともに、ごみの発生抑制や資源循環を推進し、持続可能な循環型社会の構築を目指してまいります。



- 令和 3 年度の 1 人 1 日当たりのごみ量
 - ・家庭ごみと事業ごみの合計※は **758g**
 - ・家庭ごみは **399g**
 - ともに政令市で最少！**
- 令和 4 年度の 1 人 1 日当たりのごみ量は、**家庭ごみが 383g とさらに減少！**

※ 市受入量(家庭ごみ、事業ごみ)のほか、
集団回収量を合算



	ごみ量			増減比較			
	平成 12 年度 (ピーク時)	令和 3 年度	令和 4 年度	ピーク時比		前年比	
				増減量	増減率	増減量	増減率
家庭ごみ	35 万 t	21.1 万 t	20.3 万 t	▲14.2 万 t	▲41%	▲0.9 万 t	▲4.2%
うち、燃やすごみ	32 万 t	18.0 万 t	17.3 万 t	▲14.2 万 t	▲45%	▲0.8 万 t	▲4.2%
うち、資源ごみ	2 万 t	2.6 万 t	2.5 万 t	+ 0.7 万 t	+43%	▲0.1 万 t	▲3.3%
事業ごみ	47 万 t	17.0 万 t	17.7 万 t	▲29.3 万 t	▲62%	+0.7 万 t	+4.4%
市受入量(総合計)	82 万 t	38.1 万 t	38.0 万 t	▲43.5 万 t	▲53%	▲0.2 万 t	▲0.4%

(注 1) 一部、四捨五入の関係で各値と合計値（増減値）が一致しないことがある。

(注 2) 家庭ごみには、燃やすごみ、資源ごみのほか、大型ごみ、街頭ごみ、不法投棄ごみなどがある。



ごみ処理コストの大幅な削減も実現！ ⇒ピーク時比 ▲13.5 億円/年

(平成 14 年度 36.7 億円 → 令和 3 年度 23.2 億円)

<主な内容> ・ クリーンセンター（清掃工場） 5 か所 ⇒ 3 か所

・ 家庭ごみの収集車両稼働台数 258 台/日 ⇒ 187 台/日